

大阪府歯科保険医協会 敬  
 発行人 志岐 敬  
 大阪市浪速区幸町1-2-33  
 電話(06)6568-7731(代表)  
 http://osk-net.org/  
 ●定価・年間10,000円 月1,000円  
 ●1977年5月23日第三種郵便物認可

4/5  
 2016年第1231号  
 (毎月5、15、25日発行)



# 点数説明会に1750人

## 平和、社会保障を守る「ピアピール採択

協会は2016年診療報酬改定新点数中央説明会を3月21日、大阪国際会議場(大阪市北区)で開き、会員・スタッフら1750人が参加した(写真)。

### 地域包括推進の改定

あいさつした小澤力理理事長は、今次改定で歯科疾患管理料の算定要件の改善など協会・保団連の要求が一定反映したことを評価した。その一方で、新設された「かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所」など、地域包括ケアを推進するために、「施設基準のハードルが高く、多くの歯科医院には関係のない改定に

財源を削いだ」と指摘し、患者や歯科医師が考えている「かかりつけ歯科医機能」ではなく、「政府の医療費抑制政策に沿う歯科医療機関をつくり上げよう」としていることと批判した。

政府は今次改定と次期改定を社会保障と税の一体改革の流れの中に位置づけ、医療費抑制を進めようとしていることをし

2016年診療報酬改定の狙いと本質について政策部が解説する。

診療報酬改定率は、医科・歯科・調剤の本体はプラス0.49%、歯科本体はプラス0.61%だった。

### 2016年度診療報酬改定 狙いと本質

16年度の社会保障予算は、社会保障費自然増を6700億円としていた厚労省の概算要求に対し、医療分野だけで1700億円を削減。社会保障費の自然増を年5000

つかりとつかわむ必要があると強調した。

その上で、安倍政権が安民法制を強行する陰で、社会保障改悪を進めてきたことを批判し、国

### 4月下旬に発行



### 会員に1冊無料で送付

協会は『歯科保険診療の研究(2016年4月版)』を4月下旬に発行し、会員に1冊無料で届ける。項目ごとに解説と症例を掲載しており、改定後の請求に役立つ1冊になっている。

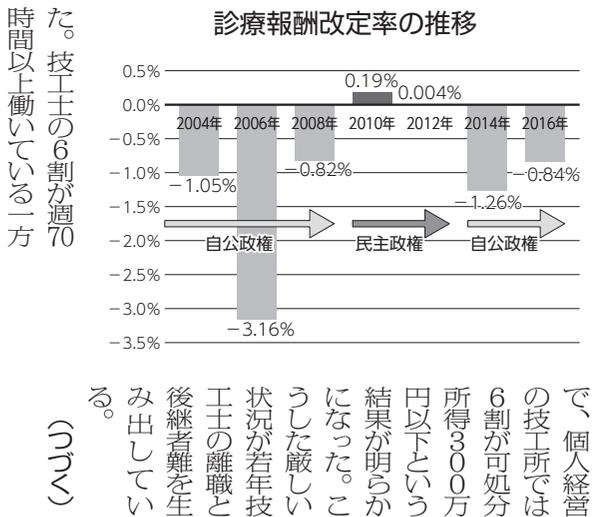
民皆保険制度を守り発展させるために「保険で良い歯科医療」の運動を更に強めたいと訴えた。政策解説した戸井逸美副理事長は、全体で0.84%のマイナス改定となった政府の社会保障費抑制路線について、消費税を増税しながら社会保障費を削減する一方で、大企業には法人税の引き下げで優遇していることと批判。安民法制のもと軍事費を聖域化し、戦争する国」へを進める政府の姿勢を転換させるために「戦争法廃止」「患者負担増中止」を求める両署名への協力を呼びかけた。新点数説明では、『2016年改定の要点と解説』をテキストにして、吉田裕志副理事長がかかりつけ歯科医機能などの新たな位置づけを始めとする「要点」を、安積中理事が「改定点数と解

## 続く低歯科医療政策

0億円に抑える安倍政権の「骨太方針2015」に基づいたものだ。今回の診療報酬改定は、歯科医療機関の経営改善の役に立たない事は明らかだ。国民医療費に占める歯科医療の割合は、6.8%に過ぎない(2013年度)。政府の低額4000円増に過ぎなかった。低歯科医療政策

1998年からの15年間でわずかに2000億円増だ。その一方で患者数は18.6%、歯科医療機関は10.4%増えている。厚労省が2015年に

行った医療経済実態調査では、歯科医療機関(個人立)の損益差額は、年額4000円増に過ぎなかった。低歯科医療政策



た。技工士の6割が週70時間以上働いている一方

で、個人経営の技工所では6割が可処分所得300万円以下という結果が明らかになった。こうした厳しい状況が若年技工士の離職と後継者難を生み出している。

協会では「歯科外来診療環境体制加算の施設基準に係る研修会(外来環)」と「在宅療養支援歯科診療所の施設基準に係る研修会(歯援診)」を開催する。日時：6月4日(土)午後7時~9時 ※会場はいずれもM&Dホール

協会では「歯科外来診療環境体制加算の施設基準に係る研修会(外来環)」と「在宅療養支援歯科診療所の施設基準に係る研修会(歯援診)」を5月と6月にそれぞれ開く。両研修会を受講すれば、診療報酬改定で新設された「かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所」の施設基準の研修を満了することになる。受講料は各1千円で定員130人(先着順)。大阪府歯科保険医協会会員本人のみ受講できる。申し込みは事務局(Tel.06-6568-7731)まで。

### 施設基準研修会のご案内

#### 「か強診」の届出に対応

「か強診」を守り、社会保障を抜本的に改善・拡充」に力をつくすことを表明する「改憲を許さず、平和ピール」を採択した。

### 歯界

福沢諭吉は100年と数日だけ彼の先輩である。彼が適塾に入った100年後に同じ年齢の私も大学に入った。中津藩士の子の彼は、町人に対しても差別意識はなく人望があったから、仲間を連れて飲みに出かけたが、時空を超えて出会えたと思えば、私はその尻について行ったに違いない。

猛勉強の3年後、彼は藩命で江戸へ出た。その後の彼の雄飛活躍はよく知られている。31歳で「西洋事情」を出版し、死ぬ2年前64歳の「福翁自伝」までの著作はそう多くない。小説は嫌いで実用書ばかりを書いていた彼の本質は思想家、教育者であろう。拙速に近代化を目指す当時の日本人らしく、目先の国益を重視したが、当時の先進国は先端科学の発達だけでなく、数百年後にも劣化しない思想家が湧き出していた時代である。

当時の日本人はききな臭い時勢の中でごんまりと誠実に生きていた。一万円札には後世の者が学習すべき福沢の叡智と謙虚さが刷り込んでいる。

### お知らせ

協会の社保担当事務局員は、4月中旬まで改定書籍『歯科保険診療の研究』の製作業務で事務所を離れます。お問い合わせは、出先から折り返しの対応となります。

近畿厚生局・各種名簿などで情報を取得し、未入会の先生に本紙をお送りしています。郵送停止をご希望の方は当協会事務局(Tel.06-6568-7731)まで。

### PR増刷号

今号は大阪府下の全歯科開業医の先生にお送りしています。この機会に協会へのご入会をご検討ください。協会の概要につきましては、組織部までお気軽にお問い合わせください。